

## きせつを くらしに とり入れよう

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

📅 きょうの  
めあて

きせつの <sup>つか</sup>ものを使って、くらしを  
楽しくする くふうを考えよう

## 🔍 まず、たしかめよう

- きせつの ものを かざったり、<sup>あそ</sup>遊びに <sup>つか</sup>使ったりすると、くらしが 楽しく なる。
- 例：<sup>れい</sup>落ち<sup>お</sup>葉<sup>ば</sup>で しおりを 作る、きせつの 絵を  
かざる、雪の ようすを見る（地いきによる）。
- ひろった ものは 口に入れない。さわった あとは 手を あらう。



お 落ち葉



しおり



花を かざる

雪で <sup>あそ</sup>遊ぶ

## 🗣️ いっしょにやってみよう

<sup>れい</sup> 秋の <sup>お</sup>落ち<sup>ば</sup>葉で できる ことは？

- ① 秋の ものを 思うかべる。 ➡ ② <sup>お</sup>落ち<sup>ば</sup>葉を見る。 ➡ ③ しおりを作る（例）。

## ✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

## ① やってみたい ことは？



<sup>お</sup>落ち<sup>ば</sup>葉の しおり



花の 絵を かざる



雲の 形さがし

② きせつの <sup>つか</sup>ものを使う <sup>あそ</sup>遊びは、外に出ないと できない。③ <sup>お</sup>落ち<sup>ば</sup>葉や 木の <sup>み</sup>実を ひろったら？

あとで 手を あらう



口に入れて みる

できたら きせつの <sup>つか</sup>ものを 1つ <sup>あそ</sup>使って、かざりや 遊びを作ろう。

答え

1. 例：<sup>れい</sup>落ち<sup>お</sup>葉<sup>ば</sup>の しおり（自分の考えでよい） 2. × 3. あとで手を あらう

## そだてる 野さいを えらぼう

🔍 たしかめ --- 🗨️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

📅 きょうの  
めあて

そだてる 野さいの えらび方を 考えよう

## 🔍 まず、たしかめよう

- 野さいの中には、はちや プランターでも そだてやすい ものがある。
- おく <sup>ばしょ</sup>場所・<sup>じき</sup>時期・<sup>せわ</sup>世話の しやすさを 考えて  
えらぶ。ここで しょうかいするのは、その <sup>れい</sup>例。
- <sup>み</sup>実さいに そだてる ことが むずかしい ときは、この プrintの 記ろくの  
<sup>れい</sup>例を見て、そだち方や <sup>せわ</sup>世話の くふうを 考える ことも できる。



ミニトマト



ピーマン



ナス



オクラ

## 🗨️ いっしょにやってみよう

<sup>れい</sup>例 おく <sup>ばしょ</sup>場所が せまい。どんな 野さいを えらぶ？

① おく <sup>ばしょ</sup>場所の  
広さを 考える。

② 小さな はちでも  
そだてやすい  
ものを えらぶ。

③ ミニトマトや ピーマン  
など <sup>れい</sup>例。

## ✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① えらぶ ときに 考える ことを 2つ えらぼう。

☐ おく <sup>ばしょ</sup>場所の 広さ

☐ <sup>せわ</sup>世話を つづけられるか

☐ 名前の 長さ

② 2年生は、ミニトマトを そだてなければならない。

☐ ○

☐ ×

③ そだてて みたい 野さいは？

☐ ミニトマト

☐ ピーマン

☐ ナス

☐ オクラ

できたら 大人と そうだんして、えらんだ 野さいを そだてよう。

答え

1. おく <sup>ばしょ</sup>場所の 広さ・<sup>せわ</sup>世話を つづけられるか 2. × 3. <sup>れい</sup>例：ピーマン (自分の考えでよい)

## そだてる 計画を立てよう

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

📅 きょうの  
めあて

野さいを そだてる 計画の 立て方を 知ろう

## 🔍 まず、たしかめよう

計画カードの 例

野さい ミニトマト  
 おく<sup>ばしょ</sup>場所 日がよく 当たる まどべ  
 水やり 土の 上が かわいたら  
 記ろく 週に 1回、カードに 書く  
 こまったら 大人に そうだんする

- そだてる 前に、おく<sup>ばしょ</sup>場所・水やり・記ろくの しかたを きめておく。
- 計画は、家や<sup>ばしょ</sup>場所に 合わせて かえて よい。

## 🗣️ いっしょにやってみよう

れい この 計画で、記ろくは いつ 書く？

① 計画カードを見る。

② 「記ろく」の  
らんを読む。

③ 週に 1回。

## ✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① この 計画で、水やりは いつ？

☐ 毎日 3回 かならず☐ 土の 上が かわいたら

② こまった ときは、どう する？

☐ 大人に そうだんする☐ だれにも 言わない

③ この 計画は、だれでも 同じに しなければならない。

☐ ○☐ ×

できたら そだてる 計画を、大人と いっしょに 立てて みよう。

答え 1. 土の 上が かわいたら 2. 大人に そうだんする 3. ×

## なえを うえよう

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

📅 きょうの  
めあて

なえを うえる じゅんばんを知ろう

## 🔍 まず、たしかめよう

① はちに  
土を入れる

② あなを ほる

③ なえを  
そっと入れる④ 土を かけて  
水を やるミニトマトをはちでそだてる例です。そだて方は、植物や場所によってちがいます

- 土を さわった あとは、手を あらう。

## 🗣️ いっしょにやってみよう

れい なえを はちに うつす ときに 気をつける ことは？

① なえの ようすを  
見る。② <sup>ね</sup>根の まわりの  
土を くずさない。

③ そっと あつかう。

## ✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① うえる じゅんばんに ならべよう。

ア なえを入れる

イ 土を入れる

ウ 水を やる

□ → □ → □

② この <sup>れい</sup>例では、うえた あとに 水を やる。☐ ○☐ ×

③ 土を さわった あとは？

☐ 手を あらう☐ そのまま おやつを 食べる

できたら そだてる ときは、大人と いっしょに なえを うえよう。

答え

1. イ→ア→ウ 2. ○ 3. 手を あらう

## かんさつカードを 書こう

🔍 たしかめ --- 🗨️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

📅 きょうの  
めあて

いろいろな ほうほうで 気づいた ことを カードに 書こう

## 🔍 まず、たしかめよう

ある日



は  
葉が6まい。さわると  
ざらざら。においが  
した。

- 見る だけでなく、さわる・におう・数える  
など、いろいろな ほうほうで 気づける。
- 気づいた ことは、<sup>みじか</sup>短い <sup>は</sup>言葉で よい。絵だけでも よい。

## 🗨️ いっしょにやってみよう

れい 「さわると ざらざら」は、どう やって 気づいた？

- ① カードを読む。 ➡ ② 「さわると」を見る。 ➡ ③ さわって 気づいた。

## ✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

## ① 気づいた ことと、気づいた ほうほうを 線で むすぼう。

は  
葉が6まい

● ● **ア** さわる

においがした

● ● **イ** 数える

ざらざら

● ● **ウ** におう

## ② かんさつカードは、長い 文で 書かないと いけない。



## ③ そだてている ものか 上の 絵を 見て、1つ 書こう。

できたら 草花の <sup>は</sup>葉を さわって、気づいた ことを 書こう。

答え

1. <sup>は</sup>葉が6まい - **イ** においがした - **ウ** ざらざら - **ア** 2. × 3. 例: <sup>れい</sup>はちに入っている